

推進機構ニュース

第57号

発行:とちぎ福祉サービス第三者評価推進機構(栃木県社会福祉協議会内)
TEL.028-622-7555 FAX.028-622-2316 ホームページ <http://www.tfhs.jp>

評価結果を公表しました(R2.4.1~R3.2.28)

新型コロナウイルス感染症が全国的に広がる中で、第三者評価事業の訪問調査等についても、令和2年4月に自粛要請が出されました。（「新型コロナウイルス感染症の感染拡大による第三者評価事業における訪問調査等の取り扱いについて」（全社協発第2号 令和2年4月17日））

この自粛要請は令和2年5月末に解除されましたが、引き続き、地域の感染状況等を踏まえ、受審事業所と事前に十分相談の上、基本的な感染対策を徹底した上で訪問調査を実施することが求められています。

受審事業所及び評価機関の皆様には、制約がある中での第三者評価の実施、お疲れさまでした。

【障 害】
株式会社サシノベルテ
SBワークス真岡

【評価機関】
一般社団法人
栃木県社会福祉士会

【保育所】
栃木市
おおつか保育園

【評価機関】
NPO法人
アスク

【保育所】
那須塩原市
ひがしなす保育園

【評価機関】
NPO法人ニッポン・
アクティブライフ・クラブ

高 齢	障 害	保 育	合 計
0件	1件	2件	3件

それぞれの評価結果は、ホームページにて閲覧することができます。

評価結果はこちらから⇒<http://www.tfhs.jp>

○評価調査者養成研修を開催しました

今年は、宇都宮市内にある社会福祉法人金子福祉会二葉幼児園様に実習のご協力をいただき、5名の評価調査者が誕生しました。

よろしくお願ひします



福祉サービス第三者評価推進シンポジウムを開催しました

令和2年11月6日（金）とちぎ福祉プラザ 多目的ホール

一般社団法人 全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会 理事の岡田賢宏先生の講義『福祉サービス第三者評価の目的と意義』に続いて、パネルディスカッション『第三者評価ってどうやるの？～知って欲しい！私たちのいいところ～』を行いました。

パネリストには、昨年度までに第三者評価を受審した3施設の方をお迎えし、受審のきっかけや準備、実際に取り組んだ感想と効果などをお話しいただきました。

①講義

「福祉サービス第三者評価の目的と意義」

講師 一般社団法人 全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会
理事 岡田 賢宏 氏



第三者評価の中心は、「自己評価」です。

それぞれが自分の事業所のサービスを振り返り、第三者（評価調査者）に説明をし、質問に答えるという対話の中で、多くの気づきが得られます。

当たり前感じていた支援の強みは自信に、弱みは強みに変えていく目標となります。

また、評価結果を公表することで、よりよいサービスを目指して取り組んでいる姿勢を地域に示すことができます。

福祉サービス第三者評価の主人公は事業所のみなさんです！

②パネルディスカッション

「第三者評価ってどうやるの？～知って欲しい！私たちのいいところ～」

シンポジスト



特別養護老人ホームとちの木荘
施設長 神村 恭弘 氏
(平成30年度受審)



障害者支援施設栃の葉荘
課長代理 津久井 健一 氏
(令和元年度受審)



こばと保育園
園長 豊嶋 藤子 氏
(平成30年度受審)

『施設内に第三者評価推進委員会を設けて取り組みました。評価機関は常に私たちの意見を聞いて丁寧に対応してくれました。受審後は、サービスの向上にむけて、新任者教育を充実し、職位ごとの研修を実施し、介護人材育成認証制度への取組宣言を行いました。受審をお勧めします。』

『事業所の状況を可視化したいと思い受審しました。中間層の職員を中心に自己評価を行いました。受審後は、改善ポイントを絞り、職員全員で関われるように取り組んでいます。受審は大変でしたが、自分たちの支援を整理することができ、良かったです。』

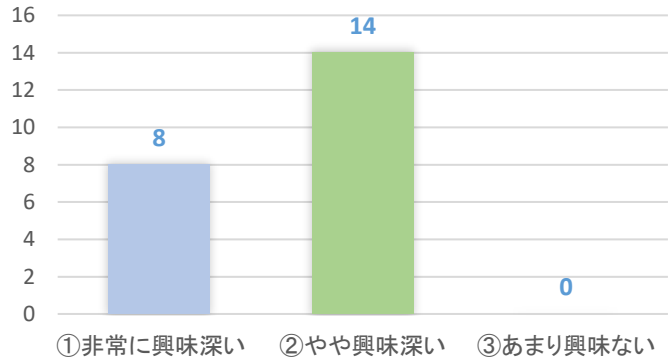
『評価機関は県内すべての機関に相談をし、過去の評価内容と実績をみて判断しました。保育に負担がかからないように日程を組みました。保育内容を評価していただき自信につながりました。保護者へのPRにもなりました。時間をかけて取り組んだ分、評価の重みを感じます。』

～福祉サービス第三者評価推進シンポジウムのアンケート集計結果～

参加者数 37名（高齢者施設 7名、障害児・者施設 8名、保育所 9名、社会的養護 3名、
評価機関 4名、行政・社協・その他 6名）
アンケート回答数 22枚

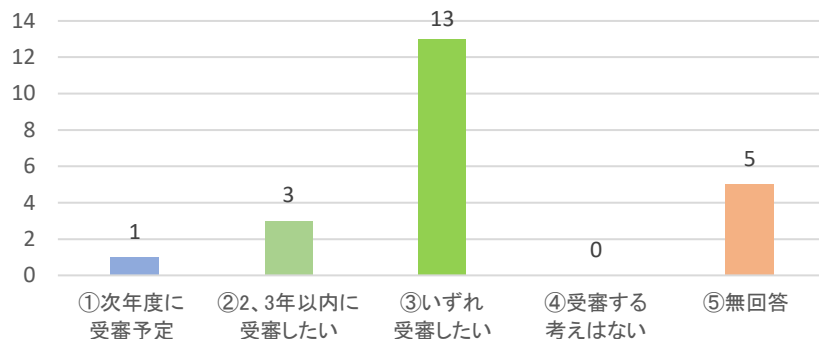
Q. パネルディスカッションはいかがでしたか？

- 全体のスケジュール期間等、詳しい内容が聞けて良かった。
- 評価の目的が理解できた。改善の方向性が客観的にわかることが良い。
- 現状を見直すという点で、非常に良いものなのがあった。



Q. 第三者評価を受審しようと思いますか？

- 質の向上につながると思うので、全職員に理解してもらいたい。
- コロナが落ち着いたら計画したい。
- 人員不足のため、時間をとることが難しい。



<評価機関の選び方>

とちぎ福祉サービス第三者評価推進機構が認証した評価機関の中から、事業所が自由に選択できます。当機構ホームページでは次のような情報を提供していますので、これらを参考にしてください。

★各評価機関が実施した評価結果★

標準的な評価の流れや料金表

対応可能な評価分野やPR

福祉サービス第三者評価の手法

評価の実績件数

所属評価者の資格・経歴

★評価機関が実施した過去の評価結果、とりわけ講評をご覧いただくことは、その評価機関がどのような点に着目して評価を実施しているのかを知るために役立ちます。★

とちぎ福祉サービス第三者評価推進機構認証の評価機関

認証期間 2020.11.1～2023.3.31

認証番号	評価機関名	住所	電話番号
と評機05-01	特定非営利活動法人 International Social Service Culture Center	〒329-2213 塩谷郡塩谷町大字熊ノ木 1099-1	0287-45-0068
と評機05-02	株式会社 アールピーアイ栃木	〒320-0851 宇都宮市鶴田町1333-1	028-647-3166
と評機05-03	特定非営利活動法人 アスク	〒325-0074 那須塩原市松浦町118-189	0287-62-4310
と評機06-03	株式会社 大高商事	〒320-0075 宇都宮市宝木本町1474-5	028-665-1911
と評機08-01	特定非営利活動法人 ニッポン・アクティブライフ・クラブ (ナルク栃木福祉調査センター)	〒540-0028 大阪市中央区常盤町 2-1-8 FGビル大阪4F 〒321-0162 宇都宮市大和2-12-27 小牧ビル1F	06-6941-5220 028-659-8498 (ナルク栃木福祉調査 センター)
と評機08-02	一般社団法人 栃木県社会福祉士会	〒320-8508 栃木県宇都宮市若草 1-10-6 とちぎ福祉プラザ	028-600-1725
と評機15-01	特定非営利活動法人 ライフサポート樂樂	〒289-2516 千葉県旭市口1004-17	0479-63-5036
と評機17-01	合同会社 福祉経営情報サービス	〒104-0061 東京都中央区銀座6-6-1 銀座風月堂ビル5階	03-5537-7750

推進機構ニュース第57号 令和3年3月発行

発行：とちぎ福祉サービス第三者評価推進機構

〒320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6 (社会福祉法人栃木県社会福祉協議会内)

TEL 028-622-7555 FAX 028-622-2316

★E-mail : info@tfhs.jp ★ホームページ : <http://www.tfhs.jp>

■第三者評価事業に関するご意見・ご要望がありましたら、お寄せ下さい■